

「『ビジネス』を護るサイバーセキュリティデイズ2022」を開催

【Seminar Day (サイバーセキュリティセミナー)】



(株)川口設計 代表取締役 川口 洋氏
みんなのCSIRT 主宰者 小西 享氏
(株)北國銀行 システム部長 吉川 智章氏
EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株) ディレクター 森島 直人氏
(ファシリテーター) 北陸先端科学技術大学院大学 教授 篠田 陽一氏

(トークセッションの様子)

【Practice Day (Micro Hardening)】



ファシリテーター 川口 洋氏
(オンライン画面のキャプチャー)

総務省北陸総合通信局(局長 蒲生 孝)は、経済産業省中部経済産業局、国立研究開発法人情報通信研究機構、北陸経済連合会、北陸情報通信協議会との共催により、2月24日、25日の2日間にわたり、セミナーと演習から構成する「『ビジネス』を護るサイバーセキュリティデイズ2022」を開催しました。

初日のSeminar Dayは、サイバーセキュリティセミナーを会場とオンラインのハイブリッド形式で開催し80名が聴講しました。北陸先端科学技術大学院大学の篠田陽一教授がサイバーセキュリティの脅威を図で示しながら説明し、参加者と双方向でQ&Aを行う「Slido」を活用して、講演の質疑応答やトークセッションをリードしました。

続いて(株)北國銀行の吉川智章氏が地域DXとサイバーセキュリティの取組を、EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株)の森島直人氏が経営面のセキュリティ対策の意味やインシデント発生によるリスク対応戦略を講演。休憩を挟み、(株)川口設計の川口洋氏と「みんなのCSIRT」の小西享氏を加え、5名によるトークセッションを行いました。

二日目のPractice Dayは、新型コロナウイルス感染予防のため、開催方法をオンラインに変更して、サイバー攻撃に対処する能力を磨く実践的演習「Micro Hardening」を開催しました。(株)川口設計の川口氏をファシリテーターに、北陸地域を中心に参加した37名が4～5名のチームに分かれ、提供された架空の電子商取引サイトに対する様々なサイバー攻撃に対処しました。演習終了後は講師から評価を受けながら、各チームの対応記録を元に振り返りました。「45分3セットの演習は体力も必要だが実際のサイバー攻撃はもっと大変」との感想や、リアル開催に期待する声も聞かれ、演習を終了しました。

お問い合わせ先 サイバーセキュリティ室 076-233-4422